



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月31日

上場会社名 コムチュア

上場取引所 東

コード番号 3844 URL <https://www.comture.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 向 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営統括 (氏名) 野間 治

TEL 03-5745-9700

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

2019年8月31日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,812	15.0	617	22.1	626	22.9	465	39.9
2019年3月期第1四半期	4,184	9.5	505	80.5	509	80.2	332	91.5

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 467百万円 (40.7%) 2019年3月期第1四半期 332百万円 (89.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	29.58	29.57
2019年3月期第1四半期	22.77	22.72

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期第1四半期 百万円 2019年3月期第1四半期 3百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	13,730	10,414	75.5
2019年3月期	12,988	9,019	69.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 10,368百万円 2019年3月期 9,016百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	9.50	9.50	9.50	19.50	48.00
2020年3月期	14.50				
2020年3月期(予想)		14.50	7.25	7.25	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2019年7月31日)に公表いたしました「株式分割および定款の一部変更、配当予想の修正並びに株主優待制度の実質拡充に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,391	10.7	1,360	12.0	1,357	11.2	969	19.2	62.02
通期	20,000	10.7	2,880	12.0	2,874	11.6	2,021	11.8	129.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) ユーエックス・システムズ株式会社、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	16,120,800 株	2019年3月期	16,120,800 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	188,263 株	2019年3月期	496,663 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	15,726,754 株	2019年3月期1Q	14,603,280 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP.3「1. 当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、デジタルトランスフォーメーション（DX）時代が本格的に到来し、国内企業によるクラウド、ビッグデータ・AIなどのIT投資が活況を呈しました。今後につきましても、第3のプラットフォームであるクラウドサービスにビッグデータ・AI等を加えた新しい領域は順調に拡大し、市場規模も2023年には約19兆円まで達することが予測されております（IT専門の調査会社・IDC Japan株式会社「国内第3のプラットフォーム市場支出額予測、2018年～2023年」による）。

このような経営環境の中で、当社グループにおきましては、DXの流れを成長の機会と捉え、新しい成長領域へシフトし、コンサルティングや提案力の向上等の上流工程にも積極的に取り組んだ結果、4事業別の業績は以下のとおりとなり、クラウドソリューション事業とデジタルソリューション事業が大きく伸びました。

#### 売上高（事業別）

クラウドソリューション事業	1,802百万円（前年同四半期比 38.3%増）
デジタルソリューション事業	501百万円（前年同四半期比 52.5%増）
エンタープライズソリューション事業	1,075百万円（前年同四半期比 0.9%減）
プラットフォーム・運用サービス事業	1,432百万円（前年同四半期比 2.4%減）

#### 売上総利益（事業別）

クラウドソリューション事業	439百万円（前年同四半期比 61.0%増）
デジタルソリューション事業	139百万円（前年同四半期比 62.9%増）
エンタープライズソリューション事業	217百万円（前年同四半期比 9.5%減）
プラットフォーム・運用サービス事業	301百万円（前年同四半期比 8.3%減）

なお、当期より事業区分を変更しております。それぞれの事業の範囲は以下のとおりとなります。

#### クラウドソリューション事業

プラットフォーム（Amazon Web Service, Microsoft, Salesforce.comなど）との連携による、パブリッククラウド環境上でのソリューションの設計・開発・保守、クラウド環境の設計・構築や遠隔監視業務など

#### デジタルソリューション事業

ビッグデータ・AI・RPAツールベンダーとの連携による、データを蓄積する環境の構築、データ分析支援業務、業務の自動化支援など

#### エンタープライズソリューション事業

ERPベンダー（SAP）との連携による、大手企業の基幹システムのコンサルティングから設計・開発・保守業務など

#### プラットフォーム・運用サービス事業

システム環境の設計・構築・運用業務、自社センターでのシステムの遠隔監視業務に加え、PCや業務アプリケーションのヘルプデスク業務など

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のとおりとなりました。

売上高	4,812,189千円（前年同四半期比15.0%増）
営業利益	617,890千円（前年同四半期比22.1%増）
経常利益	626,108千円（前年同四半期比22.9%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	465,275千円（前年同四半期比39.9%増）

高い市場成長率を示すクラウド、ビッグデータ・AIビジネスの大きな伸張に加え、当期より連結した子会社の寄与により、売上高は第1四半期として9期連続の増収となり、過去最高となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、成長領域への積極的なシフト等による一人当たり売上高の増大に

加え、案件総量の拡大及び見積りやプロジェクト管理プロセスの徹底による不採算案件の撲滅等の取組みにより、労務費の増加、採用及び教育研修費等のコスト増加も吸収して2期連続の増益となり、こちらも過去最高となりました。

当社グループの従前の3セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① ソリューションサービス関連

当セグメントにおきましては、デジタルトランスフォーメーション関連市場の成長を背景としたクラウド、ビッグデータ・AIビジネスの大幅な拡大、ERPの導入や更新ビジネスの増加により、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,074,483千円（前年同四半期比14.5%増）、営業利益は410,742千円（前年同四半期比23.7%増）となりました。

② ネットワークサービス関連

当セグメントにおきましては、お客様のクラウド環境への移行に伴う環境構築および遠隔監視ビジネスなど、成長領域へのシフトとビジネスの高付加価値化を積極的に推進したことに加え、当期より連結した子会社の寄与により、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,784,338千円（前年同四半期比15.1%増）、営業利益は210,734千円（前年同四半期比19.1%増）となりました。

③ プロダクト販売関連

当セグメントにおきましては、クラウドサービスのライセンスの再販ビジネスが大きく伸長したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は28,010千円（前年同四半期比196.7%増）、営業利益が2,222千円（前年同四半期は17千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて742,204千円増加し、13,730,390千円となりました。これは主に、新株予約権の行使による現金及び預金の増加1,092,924千円、オフィス移転のための差入保証金の増加241,490千円及び仕掛品の増加75,896千円があったものの、受取手形及び売掛金の減少542,732千円、持分法適用会社であったユーエックス・システムズ株式会社の株式追加取得による関連会社株式の減少180,133千円及び償却によるのれんの減少36,269千円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて652,920千円減少し、3,315,472千円となりました。これは主に納付による未払法人税等の減少269,096千円、賞与支給による賞与引当金の減少215,925千円及び買掛金の減少269,204千円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べて1,395,124千円増加し、10,414,917千円となりました。これは主に、業績が好調なことから、剰余金の配当を上回る親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと及び新株予約権の行使による自己株式の処分によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第1四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、「2019年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」（2019年5月8日公表）で発表いたしました数値から変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,809,231	8,906,156
受取手形及び売掛金	3,057,885	2,515,152
仕掛品	59,720	135,616
その他	292,766	310,796
流動資産合計	11,219,604	11,867,722
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	176,238	160,563
車両運搬具（純額）	15,939	14,612
工具、器具及び備品（純額）	84,174	76,966
その他（純額）	6,170	5,563
有形固定資産合計	282,522	257,705
無形固定資産		
のれん	247,589	211,319
ソフトウェア	18,934	16,661
その他	2,867	2,867
無形固定資産合計	269,391	230,848
投資その他の資産		
投資有価証券	311,516	344,331
関係会社株式	180,133	-
差入保証金	337,410	578,901
繰延税金資産	338,328	350,411
その他	49,277	100,468
投資その他の資産合計	1,216,666	1,374,113
固定資産合計	1,768,581	1,862,667
資産合計	12,988,185	13,730,390

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,027,165	757,960
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	139,992	139,992
未払費用	366,456	400,252
未払法人税等	501,155	232,058
賞与引当金	534,001	318,076
役員賞与引当金	22,040	-
資産除去債務	56,738	56,738
その他	649,101	728,930
流動負債合計	3,496,651	2,834,008
固定負債		
長期借入金	210,028	175,030
資産除去債務	165,571	167,341
その他	96,141	139,092
固定負債合計	471,740	481,463
負債合計	3,968,392	3,315,472
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,022,124	1,022,124
資本剰余金	2,582,274	3,584,777
利益剰余金	5,701,524	5,862,129
自己株式	△301,001	△113,366
株主資本合計	9,004,922	10,355,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,988	13,132
その他の包括利益累計額合計	11,988	13,132
新株予約権	2,883	-
非支配株主持分	-	46,119
純資産合計	9,019,793	10,414,917
負債純資産合計	12,988,185	13,730,390

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	4,184,086	4,812,189
売上原価	3,256,252	3,714,546
売上総利益	927,833	1,097,643
販売費及び一般管理費	421,967	479,753
営業利益	505,866	617,890
営業外収益		
受取利息	17	11
受取配当金	8	9
投資有価証券評価益	-	7,360
保険解約益	-	4,328
持分法による投資損益	3,971	-
その他	1,078	2,246
営業外収益合計	5,075	13,955
営業外費用		
支払利息	515	422
株式交付費	-	2,417
その他	853	2,897
営業外費用合計	1,369	5,736
経常利益	509,572	626,108
特別利益		
負ののれん発生益	-	49,131
段階取得に係る差益	-	3,039
特別利益合計	-	52,171
税金等調整前四半期純利益	509,572	678,279
法人税、住民税及び事業税	178,161	213,746
法人税等調整額	△1,090	△1,627
法人税等合計	177,071	212,118
四半期純利益	332,501	466,160
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	884
親会社株主に帰属する四半期純利益	332,501	465,275



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	332,501	466,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△359	1,144
その他の包括利益合計	△359	1,144
四半期包括利益	332,142	467,304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	332,142	466,420
非支配株主に係る四半期包括利益	-	884

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の著しい変動

第2回新株予約権の行使に伴い、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が1,002,503千円増加し、自己株式が187,635千円減少しております。この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,584,777千円、自己株式が113,366千円となっております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2019年7月31日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2019年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主が所有する普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	16,120,800 株
今回の分割により増加する株式数	16,120,800 株
株式分割後の発行済株式総数	32,241,600 株
株式分割後の当社発行可能株式総数	104,400,000 株

③ 分割の日程

効力発生日 2019年10月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり情報は、以下のとおりです。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	11円38銭	14円79銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益金額	11円36銭	14円78銭